

高校生就職面接会行われる



昨日1月28日(木)イナッセにおいて、ハローワーク伊那の主催による高校生の就職面接会が行われました。当日は6校よりまだ就職が決まっていない男子11名、女子5名の16名と企業は15社が参加しました。長野県下でも高校生を対象としたこの種の会は初めての試みとのこと。冒頭ハローワークの所長さんの挨拶の中で、「現在この地域での一般の方の求人状況は、100人の求職者に対して求人は35人程度しかなく、いまだ極めて厳しい就職環境にある」といったお話しがされました。

本校では一次で約30名弱の不合格が出ましたが、進路支援員の唐澤さんのお力添えもありその後大分決まりましたが、現在8名の生徒が残っています。この日は本校から6名の生徒が参加し、一人3~4社の企業の方と面接をしました。卒業式までに何とか全員が決まってくれることを願いたいものです。



なお12月末現在の県下の高校生の就職内定率は右の表のようです。一時期はかなり悪かった南信が一番良く、東信はまだ七割程度しか決まっていないようです。男女別では、各地域ともに女子の方が男子より10ポイント程度低くなっています。

すでに進路が決まっている人も、同じ仲間で県下には今だ就職が決まらずに苦しんでいる人が数多くいることと、ハローワークの所長さんのお話のように、途中で会社を辞めれば次を探すのが極めて大変な状況にあることを肝に銘じておいて欲しいものです。

また、来年の就職戦線も今年並みに苦しいと言われていますが、今年これまであまり採用しなかった中小企業さんが最後に来て無理をして求人を頂きその分来年の求人が減るのではと心配している人もいます。

地区別就職内定率

12月末現在

	男子	女子	合計
北信	85.5	74.3	80.3
東信	76.9	69.0	73.4
南信	89.3	81.2	86.3
中信	87.7	73.9	83.0
計	85.7	75.3	81.5